

◎ 次の表を見て、次の問いに答えなさい。

		直接税	間接税
国税		所得税，相続税，法人税	<input type="text"/> ，酒税，揮発油税 たばこ税，関税
地方 税	道府県税	道府県民税，事業税 自動車税	道府県たばこ税，地方消費税 ゴルフ場利用税
	市町村税	市町村民税，固定資産税 事務所税	市町村たばこ税，入湯税

(1) の中に入る税金は，所得の多少に関係なく，同じ商品を買えば同額の税金を負担しなければいけないものです。この税は何か答えなさい。

(2) 次の文の (①) ~ (⑪) にあてはまる語句を答えなさい。

租税のうち，個人の所得にかかる税の (①)，会社などの利益にかかる税の (②)，相続財産にかかる税の (③) など，国に納める税金を (④) という。

(①) や (②) など，税を負担する人が直接納める税を (⑤)，酒税やたばこ税のように消費者が負担し，消費者に代わって業者が納める税を (⑥) という。

道府県民税・市町村民税・自動車税・ (⑦) など，地方に納める税金を (⑧) という。また，これらは直接納める (⑤) である。国や地方公共団体が，財政収入の不足を補うために発行する債券を (⑨) といい，政府が発行するものを (⑩)，地方公共団体が発行するものを (⑪) という。

(3) 所得税の課税には，所得が多くなればなるほど税率を高くする方法がとられています。このような方法を何というか答えなさい。

解答欄

(1)											
(2)	①		②		③		④				
	⑤		⑥		⑦		⑧				
	⑨		⑩		⑪						
(3)											

◎ 次の文を読んで、次の問いに答えなさい。

市場経済は、(1) や (2) などの民間部門の経済活動を中心に営まれている経済である。(3) も税金などの収入を得て、それを支出する経済活動を行っている。

(1) は (2) に対して労働力や資金を提供し、(2) は (1) に対して賃金や利子を支払っている。また、(3) は (1) に対しては社会保障などの公共サービスを、(3) に対しては産業に役立つ公共事業などを提供し、それらに必要な経費は (1) と (2) が納める税金によってまかなわれている。具体的には、民間の企業では供給されにくい、教育施設や道路・水道などの を作ったり、医療や教育などの公共サービスを提供したりしている。

(1) (1)・(2)・(3) には、それぞれ政府・家計・企業のいずれかの語句が入ります。適する語句をそれぞれ答えなさい。

(2) 上の文中の に入る言葉を答えなさい。

(3) 四大公害病について次の表の空欄 (A) ~ (D) にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

公害	新潟水俣病	(A) 病	四日市ぜんそく	(B) 病
場所	新潟県 (C) 流域	富山県 神通川流域	(D) 県 四日市市	熊本県 八代海沿岸

(4) 次の問いに答えなさい。

- ① 公害を批判する世論が高まり、各地で公害追放や被害者の救済を求めたり、国や地方公共団体などに公害対策を取り組ませるようにした住民の動きを何といいますか。
- ② 公害・環境問題の新しい展開に対処するために1993年に制定された法律を何といいますか。
- ③ 生産されたものの再利用を徹底し、廃棄物ゼロを目指す社会を何と言いますか。
- ④ ③の社会の実現を目指し、廃棄物処理法、リサイクル法などをまとめる基本法として、2000年に制定された法律を何といいますか。

解答欄

(1)	①		②	
	③			
(2)				
(3)	A		B	
	C		D	
(4)	①		②	
	③		④	

◎ 次の問いに答えなさい。

(1) 生活が困難になったとき、個人にかわって国が生活の保障を行う制度を何というか、答えなさい。

(2) (1) の制度は、四つの基本的な柱から構成されています。

次の表が完成するように (①) ~ (④) に当てはまる語句を [] 中のア~エからそれぞれ選び、符号で答えなさい。

(①)	医療保険, 介護保険, 年金保険, 雇用保険など
(②)	生活保護
(③)	老人福祉, 障害者福祉, 児童福祉, 母子福祉
(④)	感染症対策, 上下水道整備, 廃棄物処理など

ア	公的扶助
イ	公衆衛生
ウ	社会福祉
エ	社会保険

(3) 上の表の (①) ~ (④) の説明として当てはまるものを次のア~エからか、それぞれ選び、符号で答えなさい。

ア 国民の健康の保持・増進を目的に行われる。

イ 加入者や事業主が掛け金を積み立てておいて、病気やけが、失業などで必要が生じたときに給付を受ける。

ウ さまざまな理由で生活が困難な人に生活費などを支給し、自立を助ける。

エ 障害者のある人や高齢者など、自立が困難な人たちの生活を保障するために行われる。

(4) 介護を必要とする人が、積み立てた保険料をもとに介護サービスを受けることのできる2002年から実施されている制度を何というか、答えなさい。

解答欄

(1)								
(2)	①		②		③		④	
(3)	①		②		③		④	
(4)								

◎ 次の文を読んで、次の問いに答えなさい。

政府の a 財政の目的は、国民の暮らしをよくすることです。財政は景気を調整する手段としても用いられます。政府は、好景気のときは (A) や公共投資の (B) によって景気をおさえようとし、不景気の時には (C) や公共投資の (D) を行って、生産や消費の活動を活発にしようとしています。こうした政府の政策を (E) といいます。財政が苦しいとき、b 政府は国債を発行して収入を補うことがあります。

(1) 下線部 a について、「景気を調整する」以外の財政の目的を一つ答えなさい。

(2) 空欄 (A) ~ (D) にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものを次のア~エから選び、符号で答えなさい。

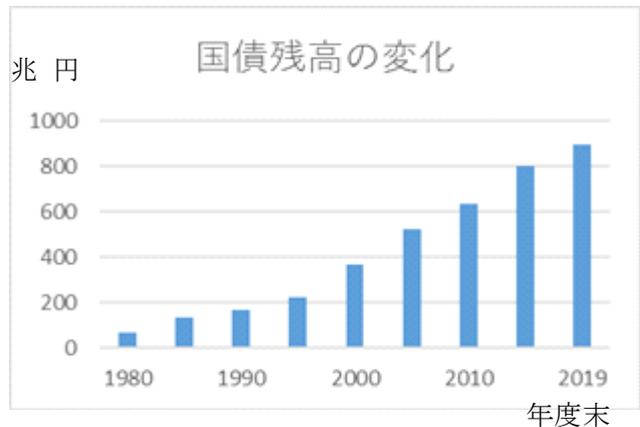
- | | | | | |
|---|------|------|------|------|
| ア | A 減税 | B 増加 | C 増税 | D 削減 |
| イ | A 減税 | B 削減 | C 増税 | D 増加 |
| ウ | A 増税 | B 増加 | C 減税 | D 削減 |
| エ | A 増税 | B 削減 | C 減税 | D 増加 |

(3) 空欄 (E) にあてはまる語句を答えなさい。

(4) 景気が行き過ぎて、需要が供給を上回って物価が上がり続けることを何と言うか、答えなさい。

(5) 下線部 b について、右のグラフを見て次の問いに答えなさい。

- ① 国債残高について、どのような変化をしているか、簡潔に答えなさい。
- ② 国債の発行は慎重に行わなければなりません。その理由を簡潔に説明しなさい。



財務省ホームページ
「財務に関する資料」より引用
(2019年)

解答欄

(1)					
(2)		(3)		(4)	
(5)	①				
(5)	②				

<基本問題①>

【解答】

(1)	消費税							
(2)	①	所得税	②	法人税	③	相続税	④	国税
	⑤	直接税	⑥	間接税	⑦	固定資産税	⑧	地方税
	⑨	公債	⑩	国債	⑪	地方債		
(3)	累進課税							

【解説】○ 税金の種類を問う問題です。それぞれの税の名称を正しく習得し、税金の種類によって納める機関、課し方などに違いがあることを確認しましょう。

<基本問題②>

【解答】

(1)	①	家計	②	企業
	③	政府		
(2)	社会資本（または公共施設）			
(3)	A	イタイイタイ	B	水俣
	C	阿賀野川	D	三重
(4)	①	住民運動	②	環境基本法
	③	循環型社会	④	循環型社会形成推進基本法

【解説】○ 公害がなぜ起こったのか、四大公害病を中心に原因や裁判のあらましについて整理しておきましょう。

○ 循環型社会について生活の在り方について、具体例をあげて表現することも大切です。

<応用問題①>

【解答】

(1)	社会保障制度							
(2)	①	エ	②	ア	③	ウ	④	イ
	①	イ	②	ウ	③	エ	④	ア
(3)	介護保険制度							

【解説】○ 日本の社会保障制度は、社会保険、公的扶助、社会福祉、公共衛生を4つを基本的な柱としていることと、その中心となっているものが、社会保険であることを理解しておきましょう。

<応用問題②>

【解答】

(1)	社会資本の整備，公共サービスの提供							
(2)	エ	(3)	財政政策			(4)	インフレーション	
(5)	① 年々増加している							
	② 利子の支払いや元金の返済が大変になり，将来世代に負担を回すことになるから							

【解説】○ 私たちが安心して暮らしていくために，政府や中央銀行が行っていることをおさえましょう。不景気と好景気は交互に繰り返され，景気を調節することも政府の役割のひとつです。

- ・ 政府の財政政策は，好況の時には行き過ぎた景気を抑えるために歳出を抑え，不況の時には景気を上向きにするために歳出を増やします。また，日本銀行が行う金融政策についてもまとめておきたいところです。

<応用問題③>

【解答】

少	子	高	齢	化	が	進	み	,	高	齢	者	人	口	の	1.5
割	合	が	増	加	す	る	と	,	医	療	や	年	金	給	3.0
付	等	の	費	用	は	増	え	て	い	く	の	に	,	生	4.5
産	年	齢	人	口	の	割	合	が	減	少	し	,	一	人	6.0
当	た	り	の	社	会	保	障	制	度	を	支	え	る	負	7.5
担	が	大	き	く	な	っ	て	し	ま	う	こ	と	。		9.0

【解説】 ○ 現在だけでなく将来にわたって豊かで安定した生活ができるように、予想される経済的な課題について考えさせることが大切です。特に、少子高齢化への対応から高齢者が安心して暮らすためには何が必要かなど100字程度で書ける練習を普段から行いましょう。

【採点基準】

- 「高齢者人口、生産年齢人口、費用」の語句を必ず使っていること。
- 「少子高齢化がすすむこと」「生産年齢人口が減少すること」「生産年齢人口一人あたりの社会保険制度を支える費用が増大すること」等がおさえられ、80～90文字程度で説明できている場合は、配点どおりの点を与える。
- 「少子高齢化がすすむこと」「生産年齢人口が減少すること」「生産年齢人口一人あたりの社会保険制度を支える費用が増大すること」等が触れられ、60～79文字で説明できている場合は、配点の5割の点を与える。
- 「少子高齢化がすすむこと」「生産年齢人口が減少すること」「生産年齢人口一人あたりの社会保険制度を支える費用が増大すること」等が触れられているが、文字数が60文字に満たない場合は、点を与えない。